

●第5回 高山市議会定例会

決算認定や複合交流センター設計委託料などを可決

11月30日から開会した第5回高山市議会定例会が12月18日、閉会しました。

今回の議会では、平成20年度決算の認定や駅西地区に整備する複合交流センター（仮称）の設計委託料を含む一般会計補正予算など市長提案の案件は、いずれも認定・可決・同意されました。

○主な成立案件（会議初日可決分は12月15日号掲載）

○認定案件（12件）
平成20年度の一般会計及び11の特別会計決算の認定

○条例案件（2件）

南さくら台地区農業集落排水処理施設（丹生川地域）を廃止し、丹生川中央地区農業集落排水処理施設に統合するための条例改正など

○事件案件（35件）

一之宮老人福祉センターをはじめ102施設の指定管理者の指定や、国府支所庁舎の新築工事請負契約締結など

○予算案件（3件）

景気動向にも配慮して本郷小など7校の耐震化工事

を前倒ししての実施や、高山駅周辺土地地区画整理事業



プールなどの健康増進機能を持つ複合交流センターの整備予定地（現駅西駐車場）

地内に整備する複合交流センターの設計委託料などを含む一般会計補正予算など

○人事案件（1件）

固定資産評価審査委員会委員に前田修平さん（片野町4）を選任することへの同意

○議員発議（8件）

東海北陸自動車道4車線の早期実現を求める意見書など

問合先

議会事務局

☎35-3152

時代が求める議会のあるべき姿を明らかに 議会改革等の特別委員会を設置

高山市議会では12月9日、「議会改革等に関する特別委員会」を設置し、議会改革等に関する事項についての調査検討を始めました。

この特別委員会は、時代が求める高山市議会のあるべき姿を明らかにすることにより、市民の負託に応えられる議会の実現を目指すもので、議員全員で構成。特別委員会には、全体会のほか3つの分科会を設け、第1分科会は高山市議会の基本理念と議員の責務、第2分科会は議会機能（本会議・委員会・行政視察・広報広聴活動等）、第3分科会は議員定数・選挙区について、それぞれ調査研究を行います。

議会改革等に関する特別委員会では、3月下旬に調査検討結果の取りまとめを行い、市民のみなさんに公表する予定です。

なお、議会ホームページで特別委員会の開催日をお知らせしますので、傍聴することができます。

●委員長・分科会長

（◎委員長・分科会長、○副委員長・副分科会長）

特別委員会：◎車戸明良、○下山清治

第1分科会：◎小井戸真人、○橋本正彦

第2分科会：◎中田清介、○松葉晴彦

第3分科会：◎木本新一、○杉本健三



全議員による特別委員会

問合先
議会事務局
☎35-3152

●自動起動防災ラジオ

普及促進に

助成期間を延長

平成25年3月まで月額100円を助成



FM3局、AM3局が受信可能な「高山防災ラジオ」

12月21日から「自動起動防災ラジオ」のサービス運用が飛騨高山テレ・エフエムで始まりました。市では、ラジオの利用料（月額300円）に対して100円を助成（平成25年3月まで）して普及促進を図ります。

なお、ラジオ利用の申込は最寄りの高山電機商業組合加盟店で取り扱っています。

●問合先 企画課 ☎35-3134

岐阜県市町村振興補助金・地域づくり事業補助金

事業に活かして使いました

市では、岐阜県市町村振興補助金および地域づくり事業補助金の交付を受けて、さまざまな事業を実施しています。

消防・救急資器材整備事業／移住交流促進事業／自主防災組織小型動力ポンプ整備事業／北飛山岳救助隊支援事業／24時間電話医療相談事業／粗大ごみ再利用化事業／外国語パンフレット作成／臨床研修医等支援事業／医療確保支援事業補助金／飛騨高山御嶽トレーニングセンター宿泊用備品購入事業

問合先 財政課 ☎35-3132